

# 低線量胸部CT検査のご案内

## この検査でわかる主な病気

- 肺がん
- 間質性肺炎
- 慢性閉塞性肺疾患
- 大動脈瘤

など

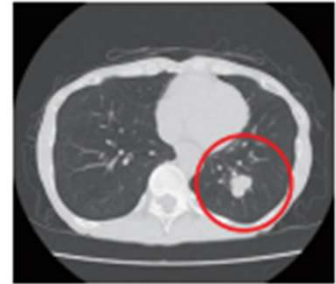
### 症例画像の比較

胸部X線では心臓や骨と重なりわかりにくいですが、CT検査でははっきり写っています。



胸部X線検査による画像

心臓や骨に隠れて肺がんが  
見つけづらくなっています。



胸部CT検査による画像

心臓の後ろに肺がんがあること  
がわかります。

## 肺がんは日本人のがん死亡者数の第1位

肺がんの初期はほぼ無症状です。症状の進行とともに、咳（せき）、痰（たん）血痰、発熱、呼吸困難、胸痛などの呼吸器症状が現れます。喫煙は肺がんとの関連が大きいいため、喫煙歴のある人は、症状がない場合でも特に注意が必要です。

## オプション検査 「気腫性解析」

### 慢性閉塞性肺疾患（COPD）の進行度を調べる検査です

#### 慢性閉塞性肺疾患（COPD）とは？

主にタバコの喫煙や有害なガスの吸引が原因で、肺が慢性的な炎症を起こし、気管支や肺胞壁がダメージを受け呼吸障害を来した病態のことです。肺気腫や慢性気管支炎のタイプがあります。

#### COPDとCT検査

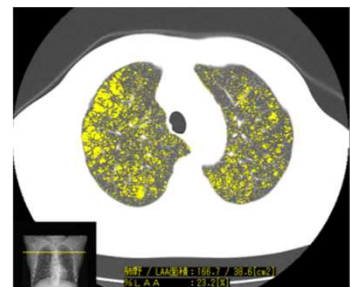
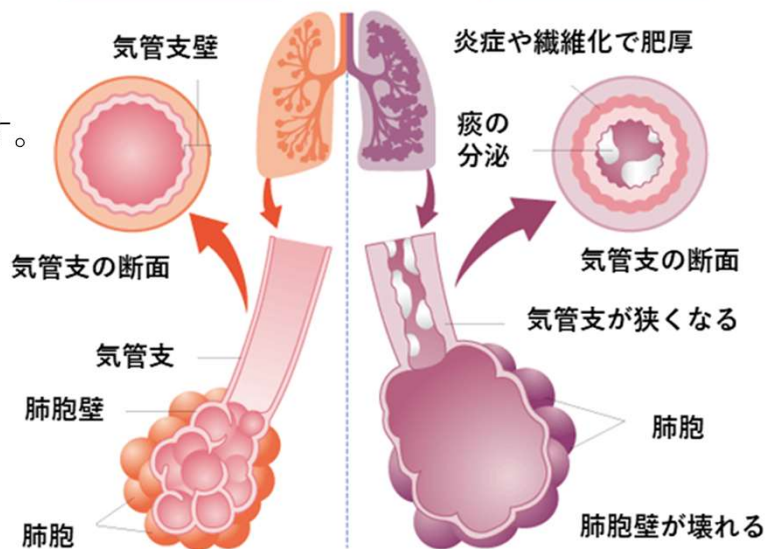
COPDにおける肺胞壁の破壊された領域は、CT検査によってその広がり詳細に把握できます。当院では、CT装置と測定ソフトを用いて簡単かつ正確に肺胞のダメージの度合いを測定することが可能です。

#### 早期発見・早期治療が大切

COPDはいったん発症すると完治が難しい疾患です。早期に発見し適切に対処することで症状を改善し、進行を抑えます。

#### 正常の肺

#### COPDの肺



黄色の部分が  
肺気腫疑いの  
領域です

胸部CT検査による画像

## こんな方にCT検査をお勧めします

- ✓ 咳、痰などが続く方
- ✓ 喫煙および受動喫煙が気になる方  
特に50歳以上の喫煙指数600以上の方 ※喫煙指数=1日に吸うたばこの本数×年数
- ✓ ご家族に肺がんの既往がある方
- ✓ 肺がんが心配な方
- ✓ 坂道階段で息切れがある
- ✓ 咳が止まらない



喫煙者でこのような症状のある方は  
気腫性解析オプションをお勧めします。

## CTの特徴（より安心して検査を受けて頂けます）



### 低線量・高画質

従来の肺がん検診に比べ、被ばく線量は約半分以下ですが、AIを活用した画像処理で高画質化することが可能です。CT撮影では1断面当たりの厚さを薄くしてデータ収集することで高精細な画像を取得でき、より細かな観察が可能となります。

### 肺の小さながんを発見するのに有用です

胸部X線検査で見つけにくい5mm程度の小さながんを発見することが可能です。

#### 検査料金

9,900円（税込） 気腫性解析込み：13,200円（税込）

#### 実施内容

問診⇒着替え(必要な場合のみ)⇒CT撮影  
バリウムのある方はCTを先に実施します

※人間ドックのオプションとしても受診可能です

## 予約方法

お申込み電話番号

0565-24-7153

受付時間

8時30分から12時30分

(病院診療日)

13時40分から16時

トヨタ記念病院 健診センター

〒471-8513 愛知県豊田市平和町1丁目1番地 TEL 0565-28-0100(代表)

TEL 0565-24-7153(直通) FAX 0565-24-7173



ホームページ

ホームページ

[https://www.toyota-mh.jp/health\\_checkup/](https://www.toyota-mh.jp/health_checkup/)